

(株)太陽製の耕うん爪「桜SP爪」

高耐久かつ高性能を発揮し続ける耕うん爪

生産資材価格の高騰が続くなか、農業現場では生産コストを低減するため、長く使用できる商材への期待が高まっています。今号では、高い反転能力を備えながら摩耗時の反転能力低下を抑えた「桜爪」*¹に、「SP爪」*¹の特長である高耐久性を付与した、耕うん爪「桜SP爪」を、「桜爪」「SP爪」と比較しながら紹介します（図1）。

*1：いずれも(株)太陽製の耕うん爪

高い反転能力・すき込み能力・碎土能力

「桜爪」にも採用されている、(株)太陽が独自に開発した湾曲形状（特許取得済）を「桜SP爪」にも採用することで、「SP爪」に比べ高い反転能力・すき込み能力・碎土能力を実現しました。「桜SP爪」による水田の反転耕では、これらの優れた耕うん能力により、作物の栽培に理想的な団粒構造の土壌ができ、根圏への酸素供給促進や排水性向上による根腐れ防止の効果などが期待されます。

摩耗時の反転能力を維持

「桜SP爪」は「SP爪」に比べて反転能力が低下しにくくなりました。「桜SP爪」は、爪幅が40%摩耗した状態（最摩耗部が約38mmになった状態）*²であっても土をとらえる角度が新品とほぼ同じであるため（図2）、新品の「桜SP爪」に比べ約90%の反転能力を発揮できる試験結果*³が出ています。

状態（最摩耗部が約38mmになった状態）*²であっても土をとらえる角度が新品とほぼ同じであるため（図2）、新品の「桜SP爪」に比べ約90%の反転能力を発揮できる試験結果*³が出ています。

*2：最摩耗部が25mm以下になった状態は反転効果が期待できないため、交換時期となります。

*3：(株)太陽による試験結果より

溶着加工技術で高耐久性を実現

耕うん爪の摩耗が激しい箇所に硬質合金を溶着加工したことで、「桜爪」に比べ耐摩耗性が約30%向上*³し、高い耐久性を発揮します。このことにより、「桜SP爪」は「桜爪」よりも長い期間使用できることが期待されます。

*3：(株)太陽による試験結果より

重視する性能に合わせた爪を選択

「桜SP爪」は高い耐久性と摩耗時



図1 耕うん爪「桜SP爪」



図3 (株)太陽製耕うん爪の選び方

の反転能力低下を抑えたことで、生産コスト低減につながるメンテナンス時間短縮や交換回数抑制に加えて、高い反転能力による作物の生育に適した土づくりも期待できます。

なお、耕うん爪は種類により長所が異なるため、重視する性能や圃場条件に合わせて「桜SP爪」以外の耕うん爪を選択することも可能です（図3）。



(株)太陽製の耕うん爪「桜SP爪」に関するご相談は、お近くのJA農機センターをお願いします。全農では、(株)太陽の耕うん爪を使用した土づくりによる良質な農作物生産を支援しています。今後も生産者の営農を支援するため、全農がお勧めする商品情報を発信していきます。

●問い合わせ先

全農 耕種資材部 農業機械課
TEL.03-6271-8324

【全農 耕種資材部 農業機械課】

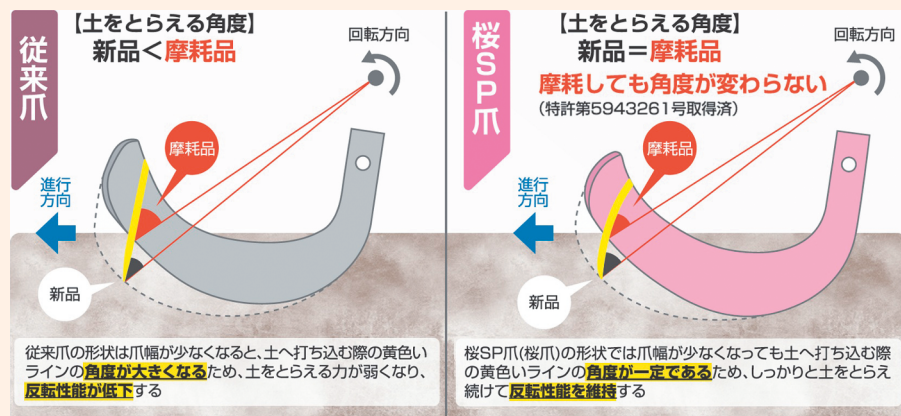


図2 摩耗しても反転能力が低下しにくい「桜SP爪」